

送付数 16 回答数 6 回答率 37.5%

1. 貴社・貴団体の業種選択してください。

a.病院	b.社会福祉・介護事業	c.その他
6	0	0

2. 令和4年度入職の本学卒業生の在籍人数をお教えてください。

1人	2人	3人	4人～
3	3	0	0

3. 次の質問に掲げる能力・資質は、中央教育審議会答申や経済産業省が提唱する「社会人基礎力」等に基づき、社会人として必要と思われる能力・資質を類型化したものです。昭和大学の卒業生・修了生が次の表の能力・資質を身に付けているかについて、該当する番号をご選択ください。なお、(7)については、具体的な専門知識・技能について(7)-2の回答欄にご記入下さい。

		1 身につけている	2 どちらともいえない	3 身につけていない	計
(1)	コミュニケーション能力	3 50.0%	3 50.0%	0 0.0%	6 100.0%
(2)	自己理解・主体的行動	2 33.3%	4 66.7%	0 0.0%	6 100.0%
(3)	課題発見・対応能力、企画力、計画力	1 16.7%	4 66.7%	1 16.7%	6 100.0%
(4)	創造力・論理的思考力	2 33.3%	3 50.0%	1 16.7%	6 100.0%
(5)	学習習慣・自己啓発力	0 0.0%	5 83.3%	1 16.7%	6 100.0%
(6)	コンプライアンス・倫理観・モラル	4 66.7%	2 33.3%	0 0.0%	6 100.0%
(7)	専門知識・技能	1 16.7%	5 83.3%	0 0.0%	6 100.0%
(8)	文章表現力・数的処理能力	1 16.7%	4 66.7%	1 16.7%	6 100.0%
(9)	情報通信技術(ICT)活用力	2 33.3%	4 66.7%	0 0.0%	6 100.0%
(10)	チームワーク	3 50.0%	3 50.0%	0 0.0%	6 100.0%
(11)	一般的知識・幅広い教養	1 16.7%	5 83.3%	0 0.0%	6 100.0%
(12)	統計分析・数値的分析力	0 0.0%	4 66.7%	2 33.3%	6 100.0%
(13)	社会課題の俯瞰的理解力	1 16.7%	4 66.7%	1 16.7%	6 100.0%

(7)の具体例

【どちらともいえない】	
・評価に関する知識とスキル	
・学生レベルの学びは得ていると思いますが、各症例経験を経て身に付け途中かと思われます。	
・患者様を観察する視野の狭さと要領、周囲の状況把握が不十分。評価において知識全体が浅い為、柔軟な評価が困難。对患者様においても緊張しやすく、柔軟な対応が苦手な為、相手に不安を与えやすい傾向がある。	

3. (1)～(13)の能力・資質のうち、貴社・貴団体にとって必要とお考えになるものについて、5つお選びください。

〈回答の多いもの上位5つ〉

1	(10)	チームワーク
2	(2)	自己理解・主体的行動
3	(1)	コミュニケーション能力
5	(5)	学習習慣・自己啓発力
5	(7)	専門知識・技能

4. 昭和大学では学士課程において建学の精神である「至誠一貫」のもと「真心と情熱をもって医療の発展と人類の健康増進と福祉に寄与する人材」の育成を目的としています。このような人材像は、貴社・貴団体が求める人材像との程度合致するかについて、該当するものをご選択ください。

1 合致する	2 どちらともいえない	3 合致しない
5	1	0

5. 本学の教育に対する、要望や改善点、在学生に期待することなどをご記入ください。

【要望や改善点、期待すること】

・立場の違う人に対する自発的なコミュニケーションを学生のうちに沢山経験できると良いかと思います。(優秀な学生さんが多いですが、自発的に相談する事や他部門とのコミュニケーションが苦手な方が多いように見受けられます。今後も人、医療に対して真心と情熱を持った人材を育てて頂ければと思います。柔軟な考えや行動を主体的に取る人材育成に期待したいです。